

## 水俣に学ぶ肥後っ子教室

9月29日(木)5年生は「水俣に学ぶ肥後っ子教室」でした。貸切バスでフェリーに乗って、水俣市まで行ってきました。

午前中は水俣病資料館で水俣病について学びました。さまざまな展示物を前に、子どもたちはとても熱心にメモを取っていました。さすが、久玉小の5年生です…。

水俣病語り部の南アコ子様に講話をいただきました。南様のお話には、私たちにとって、決して忘れてはいけない大切な教訓があると思いました。子どもたちは本当に一生懸命話を聞いていました。立派な態度でした。また、久玉小代表児童のお礼の言葉もとても立派でした。(全文ホームページに掲載しています)

10月18日(火)に水俣病語り部の方に来ていただき、4年生以上の子どもたちに講話をしていただきます。そこでもしっかり学んでほしいと思います。

午後は環境について学びました。楽しい体験がたくさんで

きました。掲載している写真をご覧ください子どもたちは環境問題について総合的に学ぶとともに、体験を伴う活動でその理解を深めました。

5年生は、バスの中、フェリーの中、さりげない子ども同士のやり取りの中で、子どもたち同士の関係性のよさを感じる場面がたくさんあります。でも、やはり「言わない方がいいコトバ」「言い方を換えればと思うコトバ」がたまに出てくることがあります。それは、どの学年でもあることです。しかし5年生は、「そのコトバ」が増幅しないのです。もめごとにまで発展しないのです。「そのコトバ」をやさしく包み込んでしまうような雰囲気があります。個性の違いを受け入れる寛容さです。「みんなちがってみんないいい」です。これはたいしたものだと思います。

久玉小の高学年として、そして次年度は牛深東小の最高学年として、がんばってほしいと思います。



## 小さな喜びを集めると大きな幸せと交換できるんだよ



久玉小の子どもたちは、コツコツとした地道な取組を毎日がんばっています。運動会や学習発表会など、目に見えて成長を感じられる活動や行事も大切ですが、子どもたちの成長にとっては、むしろ地道な活動こそが大切であるともいえます。

例えば、無言掃除を毎日がんばる人がいます。運動場の3人は無言で草むしりをしながらお客さんにあいさつをして褒められていました。

例えば、あいさつ運動に一番に来て時間いっぱいがんばっている人がいます。

例えば、玄関先のお客さまに立ち止まってあいさつをしている人がいます。

例えば、他の教室に迷惑をかけないように廊下を静かに歩く人がいます。

例えば、登校中に職員室の外から元気なあいさつしてくれる人がいます。

例えば、いつも、当たり前のように無言掃除をがんばる人がいます。

例えば、先生がいなくても約束を守って自分たちで自習をがんばることができる子どもたちがいます。

すべてが小さなことだと思います。でもこの小さな喜びを重ねることは必ず大きな幸せへとつながります。家庭での励ましをお願いします。

## Bigriver's tweet~校長室より~



運営委員会が全校集会で久玉小学校人権のめあて「温かい言葉をつかい 友だちにやさしく声をかけよう」についても一度全校児童で考える機会をつくってくれました。

AさんはBさんの鉛筆を拾って「落としたよ。どうぞ。」と言って渡してくれました。その時Bさんは「さわらんで。」とチクチク言葉<相手を傷つけたり、悲しませたりする言葉>を言って去って行くという寸劇から始まりました。こんな時どう言ったらよかったですでしょう。「ありがとうございます」「Aさんはいつもやさしいね」などのふわふわ言葉<言った人や言われた人、聞いていたまわりの人も笑顔にさせる言葉>をかけることができたらと思います。その後、ペアを見つけてふわふわ言葉をかける体験をしました。お互いに相手を見てふわふわ言葉を探すことができました。体験後は、ふわふわ言葉をかけてもらって嬉しかった。相手の笑顔を見て自分も嬉しくなったなどの感想を発表してくれました。

先週、なかよしアンケート(5つのやくそく)を実施しました。7月に比べて意識が向上しました。しかし、まだまだ言葉遣いが乱暴だなと感じるときがあります。相手を傷つけたり、悲しませたりする言葉はなくしていきたいものです。ご家庭でも話題にしてください。

	3:よくできている		2:だいたいできている		1:あまりできていない	
	7月	9月	7月	9月	7月	9月
だれにでも大きな声であいさつをします	36%	39%	51%	45%	11%	15%
「くん」「さん」をつけて友だちをよびます	56%	57%	31%	29%	11%	12%
悪口など友だちのいやがることは言いません	40%	57%	51%	33%	6%	7%
久玉小人権のめあてをまもっています	43%	49%	48%	40%	7%	9%
学級の人権のめあてをまもっています	45%	56%	46%	36%	6%	8%

Bigriver's tweet

言葉の? いい言葉は心にひびく

ほんとうに  
どんなつらいことでも、  
それがただしいみちを  
進む中でのできごとなら  
峠の上りも下りもみんな  
ほんとうの幸福に近づく  
ひとあしずつですから。

(校長室)の通信の右下(2/3)